

いちモニ 実施報告書

アンケート名称	高齢期のくらしや最期への備えに関する意識調査
担当部・課名	福祉部 地域包括支援課
アンケート概要（実施期間 令和7年11月13日～令和7年11月26日）	
<p>市では、次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定に向けて、高齢社会にかかる課題把握や将来予測の為、各種アンケート調査を実施しております。</p> <p>本アンケートは、その一環として、高齢期のくらしや備えに関する意識調査を行い、高齢者以外の年齢層も含む、幅広い年齢層の方の状況やご意見をうかがいます。</p>	
市政への反映状況等	
<p>本アンケートは、高齢期のくらしや最期への備えに関する状況・意向を把握し、今後の施策立案の参考とすることを目的として実施しました。2,689 名の方にご回答いただきました。</p> <p>■就労に関する設問「何歳くらいまで働きたいですか」については、以前の同様の調査と比較して高齢期の多くの年齢層で増加しており、高齢になっても働きたいという傾向が見られました。</p> <p>■市が推進する「認知症サポーター」や「リビングウィル」については、認知割合が増加しているものの十分とは言えず、引き続き、周知啓発や取組みの支援が必要と考えられます。</p> <p>■今回のアンケートでは、終活に関する設問を新設しました。「終活関係の準備」が必要と感じている人が多いにもかかわらず、実際に行動を起こしている人は少ないことや、行政に求めるサービスとして「終活関係の相談窓口」が最も多いと把握されましたので、相談機関の周知を中心とした施策の展開に努めます。</p> <p>本アンケートの結果を踏まえ、次期市川市高齢者福祉計画・介護保険計画（令和9年度～11年度）を策定し、施策や事業の推進を図ってまいります。</p> <p>アンケート調査にご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。</p>	